

川崎市コンベンションホールの開設（平成30年4月）

川崎市コンベンションホールについて



川崎市は、ものづくり産業等の集積とともに民間企業や大学等の約400の研究機関が集積しています。

こうした特性を背景に、川崎市では、企業や研究者の交流機会を創出し、ビジネスマッチングなどの多彩な連携を生み出すためのコンベンション施設の整備が求められていました。

特に小杉駅周辺地区については、中小企業婦人会館とホテル ザ・エルシィが閉鎖されたことなどから、新たなコンベンション機能についての要望が各種団体から寄せられ、また、議会でもコンベンション施設の誘致や設置について度々質問で取り上げられてきました。

このような中、平成22年に㈱J×日鉱日石不動産と㈱三井不動産レジデンシャルが開発していた小杉町2丁目地区の高層マンションの一部をコンベンション施設として川崎市に寄附する意向が示され、翌年8月に川崎市との間に基本合意が締結されました。

その後、市が内装などを整備し、平成30年4月に武蔵小杉に、1,000人規模を収容できる川崎市コンベンションホールがオープンしました。



ホール（全面利用）

<議会での審議経過と市の取り組み>

コンベンション施設の整備

【平成19年第5回定例会（12月）・平成20年第1回定例会（3月）ほか】

質問

研究開発都市としてまちづくりを進めている本市にとって、レセプション機能や国際会議などが開催できるコンベンション機能のある施設を確保することは喫緊の課題です。どのように取り組んでいくのでしょうか。

答弁

本市では先端的な研究開発機能の集積が進み、国内外における存在感が高まる中で、産業や学術の分野をはじめ幅広い分野の方々に活動・交流の場を提供するために、コンベンション機能の立地を図っていくことは大変重要と考えています。現在、小杉駅周辺地区などで民間部門との連携・協調によるまちづくりを推進していますので、コンベンション機能の立地誘導に向けて積極的な取り組みを進めます。

取り組みとしては・・・

小杉駅周辺地区で開発構想のある事業者に対して、コンベンション施設の立地誘導を働きかけてきたところ、(株)JX日鉱日石不動産と(株)三井不動産レジデンシャルから寄附の意向が示されました。

平成23年8月に両社と締結した基本合意に基づき、小杉町2丁目地区の高層マンションの一部（約3,000㎡）がスケルトン（躯体）の状態で見本市に寄附され、市が内装や設備工事を行いコンベンションホール施設を整備しました。



コンベンションホールが入る
パークシティ武蔵小杉ザガーデン
タワーズイースト



ホール（全面利用）

国際交流センターとの連携

【平成25年第4回定例会（12月）】

質問

コンベンションホールに国際的な交流機能を持つことは大変重要です。国際交流センターの交流機能を同ホールでも担うことができると考えますが、どのような連携が想定されますか。

答弁

国際交流センターとコンベンションホールとの連携については、コンベンション施設には外国人も訪れることが想定されますので、こうした方々への案内や情報提供など、庁内で検討を進めます。

取り組みとしては・・・

国際会議を開催する場合、一般に主催者は外国人向けの総合案内（ジェネラルインフォメーション）を設置します。川崎市国際交流センターとの連携については、川崎市が主催するイベントで、ジェネラルインフォメーションの設置支援や通訳ボランティアの派遣などを行うこととしています。

国際会議への対応

【平成27年市民委員会（12月）】

質問

コンベンションホールについて、国際会議を開催するための通訳などの機能も含めた施設が整備されるのでしょうか。

答弁

当コンベンションホールにつきましては、国際会議を開催することを前提に内装等の工事を進めています。

取り組みとしては・・・

コンベンションホール内に同時通訳ボックス（通訳者の発言を会場内のレシーバーに配信する機材）を設置できるソケットを数か所設置しました。同時通訳に必要な機材を用意することで、国際会議に対応することができる施設となっています。なお、必要機材はコンベンションホールで手配することも、主催者側が持ち込むことも、どちらもできるようになっています。



同時通訳ボックス用のソケット

コンベンション施設の利活用推進・アフターコンベンション

【平成30年第1回定例会（2月）】

質問

4月にはコンベンションホールの運営が始まります。今後の利活用推進に向けた取り組みを伺います。

答弁

今後の利活用推進については、指定管理者と連携しながら、施設の周知や利用者の誘致活動を行うとともに、飲食や宿泊、観光関連事業者等と連携し、アフターコンベンションの充実も図ります。また、多くの企業関係者や市民の皆様に見学していただくため、4月以降、オープニングイベントを計画しています。

取り組みとしては・・・

アフターコンベンションの充実のため、専修大学と連携し、学生が周辺にある飲食店を食べ歩いた店舗をまとめたランチマップを作成しました。コンベンションホールの利用者などに配布して、地域の店舗にも足を運んでもらえるよう取り組んでいます。

また、平成30年4月16日に現地でオープニングセレモニーを開催し、今後利用が見込まれる産業界や地域の方々等に向けて、会場のお披露目を行いました。東京理科大学前学長で名誉市民の藤嶋昭さんが記念講演を行うなどし、およそ500人が集まりました。



ホワイエにも設置しています

専修大学生おすすめ！ランチマップ（新丸子）



記念講演の様子

川崎市コンベンションホール



ホール入口



ホワイエ



会議室

川崎市中原区小杉町 2 丁目 276 番地 1

パークシティ武蔵小杉 ザ ガーデン タワーズイースト 2 階

JR 南武線・湘南新宿ライン・横須賀線「武蔵小杉」駅北口 徒歩約 4 分

東急東横線・目黒線「武蔵小杉」駅 徒歩約 5 分

